

地事務信

詔勅達伺二百七

辦理大臣百七十七

都督三百七十七

公使四百三十九

支局千二百八十

官署千二百七

外國人百十

三菱商會四百六

雜件三百七十七

獻納願九十

從軍願七十

各課合評三四

電信

千五百五十七

全上

内国千三百七十七

海外百八十

長崎出張 日乗

明治七年

齋私記

四月十七日

晴

大隈蕃地事務局長官本月十五日於正院長崎出張ノ命ヲ奉セラル依テ此日東京出發ス御用枳岩橋大藏少丞隨行シ且大藏省十三等出仕横尾金一同十四等出仕海野小枝同等外五等林経明等相隨フ齋亦隨行ス故ニ日々ノ要件ヲ登記シテ以テ他日ノ顧問ニ供フ

午後第一時東京新橋ステーションヨリ汽車ニテ横濱ニ至リ高島屋ニ憩フ吉田大藏少輔松方

蕃地事務局

北地事務

租税頭金并權少内史等送テ横濱ニ来リ於此分  
袂

解纜  
第四時米國郵船ニユトヨルク号一乗込第五時

四月十八日 晴

船遠州洋ヲ過キ風濤頗ル險惡

四月十九日 晴

朝土州ヲ見暮ニ日向ヲ遙望ス

四月廿日 晴

午後三時長崎着港即刻上陸税関ニ至リ遂ニ小

島ハ寶亭ニ止宿ス

北海丸長崎着港マデハ蕃行出帆見合スベシト  
ノ電報来ル

薄暮豊瑞丸白川港ヨリ入港

四月廿一日

將士前進ノ意氣熾ニテ制止ス可ラサルノ勢  
ナリト正院一上報ス

此書ハ米國郵船ニ付托セリ

西御都督来會

山口外務少輔来ル

北地事務